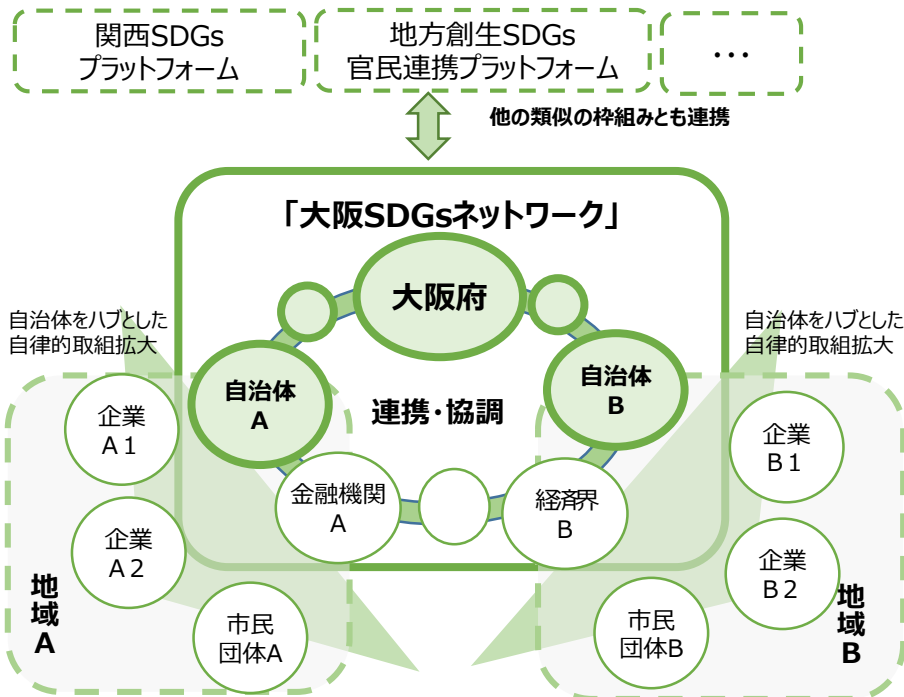


趣旨・目的

2025年大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」は、まさにSDGsが達成された社会。大阪全体が、持続的に成長し、安全・安心に暮らせる「誰一人取り残さない」都市としての基盤づくりとしてSDGsを推進する必要がある。こうした考えのもと、万博開催都市として、大阪が世界の先頭に立ってSDGsに貢献する「SDGs先進都市」の実現をめざし、府内の様々なステークホルダーの自律的取組みの拡大を図るために設置するもの。

取組全体のイメージ

- 「大阪SDGsネットワーク」の参画団体内で、SDGs担当者間での緩やかなつながりを形成
 - ⇒ 他のステークホルダーとの連携・協調を図る際のハードルを軽減
 - ⇒ 各自治体がハブとなりながら、地域単位でネットワークを超えた更なる連携と自律的取組みを拡大



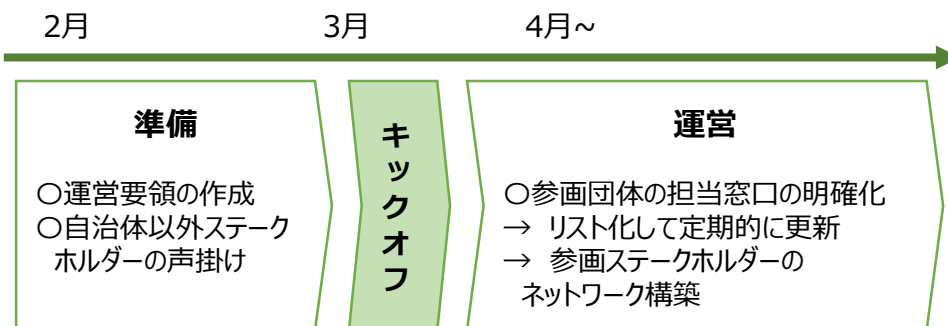
活動内容

- 府内ステークホルダーのSDGs担当窓口明確化と共有
 - ▶ 情報共有・意見交換の機会の創出につなげる
 - ▶ 新規事業の連携・協調機会の創出につなげる

参画するステークホルダー

府内ステークホルダーの「理解促進」や「連携・協調」を促進する主体。
 (例) 大阪府内の自治体や経済界、金融機関、その他ネットワークの活動に資する機関等

◆当面のスケジュール



※ 事務局は大阪府が担うイメージ